

平成21年度第1回米子市社会教育委員の会 議事概要

日 時 平成21年7月14日(火) 午後2時から午後3時40分

場 所 市役所第2庁舎 第2会議室

出席者

【委員】(敬称略)

永田卓夫(会長)、勝部将之(副会長)、ト蔵久子(副会長)、相見貴代子、安達博志、内田信義、木下光子、佐々木邦広、西林いずみ、福島多暉夫、松本寿栄子

(欠席:足芝忠夫、植村ゆかり、寺岡利雄、早原彰子、福島田鶴子、松原郁子、矢倉敏文)

【事務局】

北尾教育長、手島生涯学習課長、長谷川文化課長、小椋体育課長補佐、松良人権政策課人権啓発係長、秋田学校教育課長、齊下市立図書館長、小玉生涯学習課青少年係長、渡部生涯学習課生涯学習係長、佐藤生涯学習課主任(社会教育主事)

日 程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 教育長あいさつ
- 4 委嘱状交付
- 5 議 事
(1)平成21年度社会教育施策について
(2)その他
- 6 その他
- 7 閉 会

1 開 会

手島生涯学習課長

定刻になりましたので、ただ今から「平成21年度第1回米子市社会教育委員の会」を開会いたします。進行をさせていただきます、生涯学習課課長、手島でございます。よろしくお願いいたします。

では、まず永田会長からあいさつをお願いします。

2 会長あいさつ

永田会長

開会にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

「平成21年度第1回社会教育委員の会」の開催について招集させていただいたところ、委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。事前に本日の資料をお渡ししていると思いますけれども、本日は米子市の平成21年度の社会教育の施策について、関係課から説明をいただくことになっております。そのあと内容についてご協議・ご意見いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。以上、あいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

手島生涯学習課長

ありがとうございました。

続きまして、北尾教育長あいさつをお願いします。

3 教育長あいさつ

北尾教育長

こんにちは。本日は、永田会長はじめ委員のみなさま、ご多忙にも関わりませずご出席いただきましてありがとうございます。5月21日付けで教育長を拝命しました、北尾と申します。今後ともよろしく願いいたします。

ご承知かとは思いますが、私は、これまで中学校に勤務しておりまして、学校教育の枠の中で過ごしてまいりました。このたび教育委員会にきて、社会教育について考えるために、分館を含めた全公民館29館、その他文化施設、体育施設を回らせていただきました。今、一生懸命社会教育について勉強している次第でございます。

これからの米子のまちづくりを考えますと、やはり、生涯学習・社会教育は大きな役割を果たすと思われます。米子市も財政的に苦しい状況ではありますが、生涯学習・社会教育の推進のために、教育委員会各課が知恵を絞ってさまざまな取組をしており、それについてはこの後、担当課から説明をさせていただきます。委員の皆さまの培ってこられました経験・知識をもとにご指導・ご助言いただきたいと思います。よろしく願いいたします。ありがとうございます。

4 委嘱状交付

手島生涯学習課長

続きまして、日程4の「委嘱状交付」でございますが、7月1日付けで新しく委員になっていただいた方が5名おられます。

矢倉敏文様、佐々木邦広様、寺岡利雄様、足芝忠夫様、福島多暉夫様、以上でございます。本日ご出席いただいております方へ教育長から委嘱状をお渡しさせていただきます。

(教育長から、委嘱状交付。)

では、新しく委員になられた方から一言お願いします。

佐々木委員

委嘱状をいただきまして、身が引き締まる思いでございます。勤務しております学校区にも5つの公民館があり、学校は地域の支えがあって成り立っていると感じているところでございます。さらに勉強させていただきまして、一緒に手を取り合って、学校教育、社会教育ともに進めていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

手島生涯学習課長

ありがとうございました。なお、矢倉委員、佐々木委員、足芝委員、福島委員は、「米子市公民館運営審議会委員」も兼務していただきますのでよろしくお願いいたします。

では、続きまして、「5 議事」に入りたいと思います。ここからは、会長を議長として進行させていただきます。

5 議事

永田会長

ここからは私が議長として進行いたします。よろしくお願いいたします。では、「議事(1)平成21年度社会教育施策について」、担当課から説明していただきます。生涯学習課からよろしくお願いいたします。

(途中、福島多暉夫委員到着。委嘱状交付)

福島多暉夫委員

このたび、文化協議会から出させていただきます福島と申します。何も分からない状況ですがどうぞよろしく願いいたします。

手島生涯学習課長

では、「平成21年度社会教育施策」について、生涯学習課から説明させていただきます。

(平成21年度 教育委員会の所管に属する平成21年度予算・補正予算について、生涯学習の施策および生涯学習課の主な事業の概要について説明)

永田会長

ありがとうございました。次に文化課から説明をお願いします。

長谷川文化課長

では、文化課から説明させていただきます。

(平成21年度芸術文化の振興施策および文化課の主な事業の概要について説明)

永田会長

ありがとうございました。次に体育課から説明をお願いします。

小椋体育課長補佐

では、体育課から説明させていただきます。

(平成21年度社会体育施策および体育課の主な事業の概要について説明)

永田会長

ありがとうございました。最後に人権政策課から説明をお願いします。

松良人権政策課人権啓発係長

では、人権政策課から説明させていただきます。

(平成21年度人権教育の施策および人権政策課の主な事業の概要について説明)

永田会長

ありがとうございました。ただいま、担当課から説明がありましたが、それについて、ご意見・ご質問はございますか。

松本委員

何点かお願いします。まず、公民館の図書について、年間の公民館の図書費はどのような状況でしょうか。

生涯学習課

市の予算として公民館の図書費はございません。合併した当初は、淀江公民館に若干ありましたが、現在はどこの館もございません。

松本委員

では、今公民館にある本は、これまで公民館の消耗品費などから買った本や寄贈されたものですね。利用者はどのような状況でしょうか。公民館に来る子どもたちのために本があればと思ったので質問させていただきました。市立図書館の本は、学校に貸し出ししておられますが、公民館も要求すれば貸し出しできますか。

図書館

可能です。「団体貸し出し」という制度があります。代表の方に図書館まで本を取りに来ていただき、返していただくという形で貸し出しできます。

生涯学習課

移動図書館が各公民館を回っておりますが、利用者は減って要望も少なくなり、団体貸し出しで借りるという状況に移行してきているようです。

ト藏副会長

公民館側が、住民にそのような情報を提供しなければならないと思います。

生涯学習課

以前は、「公民館だより」に載せたりしていましたが、それでも需要は少なかったようです。

松本委員

ブックスタートの時に移動図書館の一覧を配布してもらいますが、広く一般の方に需要がないのかなと思います。読書離れの問題がありますが、対策としてやはり、学校だけではなく家庭で読書をしていないと効果が薄いと感じています。

それから、子育て講座「タムタムスクール」は昨年から実行委員会形式で実施しておりますが、その実行委員会の構成メンバーと、年間計画があれば教えていただけますか。

生涯学習課

はい。まず年間計画について、お手もとに3回から5回目までのチラシをお配りしておりますが、今年度は10講座の開催を予定し、残りの5回について今計画を立てているところです。内容が決定し次第、委員の皆さんにお伝えします。

松本委員

子育て支援の活動をしています、「タムタムスクール」の情報は届くのが遅く、困ることがありますので、早めに情報を提供していただきたいと思います。メンバーの構成はどのようになっていますか。

生涯学習課

元保育園の園長、保育所保護者会会長、それとト藏副会長にも会長として入っていただいております。

ト藏副会長

はい。元保育園の園長5名、米子市保育所保護者会会長、児童文化センター副館長、子育てに関する活動をしている方、米子市の健康対策課係長、児童家庭課課長、それと私です。そして、生涯学習課3名が事務局として加わっていただいております。事務局もあわせて全員で14名です。

情報の提供に関しては、各保育園・幼稚園、子育て支援センター、公民館、公民館では子育てサークルの皆さんに渡していただくようお願いしています。その他、教育文化事業団など必要と思われるあらゆるところに情報は提供しています。

松本委員

健康対策課のブックスタートの時にも配布していますか。

ト藏副会長

健診の時に配布していただいています。

松本委員

それから、成人式についてですが、今年の成人式で初めて鳥取大学の学生のパフォーマンスがあつてとてもよかったと思いました。今年もぜひ実施していただきたいと、一応希望を言わせて

いただきます。よろしくお願いします。

永田会長

他にご意見はございませんか。

松本委員

美術館の開館時間が延長されて、とてもよかったと思っています。私も利用させていただきました。

文化課

開催している催しや管理体制にもよりますが、1週間に1回開館の延長を設けること、また、今検討しているのは、閉館日でも開館できるような管理人体制ができないかを検討しています。以上です。

松本委員

ありがとうございます。

永田会長

他にございませんか。

勝部副会長

最近、市内の施設の看板や掲示物に注目してみました。古くなって見えにくい物を使っている所もありました。自分たちでちょっと手を加えれば直る程度のものもあり、少し直すだけでもかなり雰囲気も違うのではないかと思います。また、指定管理者が入っている施設での催し物の初日に行ってみましたが、明らかにあいさつ文の看板を2枚つくっておいて、時期がきたら入れ替えるだけというところがありました。

また、初歩的な誤字もあり、全国からそこに興味を持っておられる方が来られるのに「なんだ米子市はこの程度か」と思われてもいけないと思いました。

もうひとつは、今回の資料について、生涯学習課から事前に送付していただき拝見して来ました。基本施策のところは2、3行説明が加わりましたが、予算の事業内容の欄を見れば分かるとはいえ、やはり口頭だけの説明よりは分かりやすく良かったと思いました。

ト藏副会長

ひとつ、生涯学習課に伺いたいのですが、なんとなくは分かるのですが、公民館長の職務内容はどういったものでしょうか。といいますのも、とある公民館で、館長が事業を企画されるのはいいのですが、ひとりで決めてしまって他の職員との話し合いをしないで事業を実施し、職員は当日何をしたいのか分からないという公民館があります。館長と職員の話し合いは必要だと思います。まして「ひとづくりまちづくり推進事業」の費用を使われるのであれば、当然、地域の運営協議会等に図って話し合いの中で事業を決定していくべきだと思います。館長は職員と一緒にいろんな事業を企画すべきですし、その中で全体の責任は館長にあると思っています。今回、新任の館長も多いですので、館長の研修の時に館長と職員が一体となって公民館運営をしていくことについて話していただきたいと思います。

また、公民館職員の業務は大変ハードですが、やはり一番大事な仕事であるコーディネーター機能をもう少し発揮していただきたい。研修は受けておられるはずですが、全員ではありませんが、この研修の成果が見られない職員が多いと思います。各公民館で子育てサークルさんが活動しておられますが、公民館によっては公民館だよりに情報を掲載される館もありますが、ただ部屋を貸しているだけと思っている職員もおられます。先日行われました、「公民館職員・社会教育主事等企画能力研修」で、公民館だよりに関する話しがあり、単に行事予定を掲載した公民館だよりではなく、地域の課題を載せた公民館だよりに関する話がありました。私は、そ

の資料を取り寄せて、生涯学習課にお渡ししましたが、その資料を各公民館に配布していただき、時間を取って詳しく説明していただきたいと思います。

また、公民館長の職員に対する言葉遣いも気になっています。生涯学習課には、館長も職員も気持ちよく仕事ができる環境づくりに配慮していただけたらと思います。

あと、体育課に質問しますが、東山のテニスコートは時間になるとパッと電気を消されて困ることがあるそうです。米子市の他の施設でも同じようなことがあります。電灯は自動で切れるのでしょうか。もし、手動なら少し余裕を持って切っていただきたいと思います。

体育課

自動で切れるならコイン式だと思いますので、それ以外は、手動だと思います。そのことについて確認してみます。

卜藏副会長

よろしくをお願いします。

内田委員

生涯学習課にお尋ねします。現在、旧市内に26公民館があり、旧淀江町に1公民館と2分館ございます。世帯数について調べたところ、大和分館がある地区と、旧市内のとある地区とでは、世帯数はそんなに変わらない所もあります。予算の問題があるかもしれませんが、分館にも他の公民館と同じ機能が必要ならば、分館ではなくして館長の勤務時間についても他の公民館と同じ扱いにしてもらいたいと思います。

もう1点は、文化課に質問ですが、「無形民俗文化財保存事業」について、「米子盆踊り大会」とありますが、300年以上続いている伝統的な行事です。私も盆踊り大会の実行委員をさせていただいておりますが、運営費のほとんどは寄付でまかなっています。しかし、なかなか寄付が集まらない苦しい状況です。このような伝統的な行事こそ、行政に支援していただきたいと思っています。

卜藏副会長

分館の件について、淀江の分館は主事が1名少ないですし、淀江は3館で変則的な財源の使い方をしておられますので私は、3公民館にさせていただきたいと思います。

生涯学習課

淀江の公民館、分館につきまして、合併協議の中で話し合わせ、今の状態になりました。このことについては、自治連合会との関係や1校区であることもありますし、住民の意向も考慮する必要があると考えます。

勝部副会長

住民の声として、なぜ淀江町は3館もあるのかという声も聞きます。しかし、もし、分館がなくなり1館になったら今までどおりの活動はできないと思います。確かに経費の問題もありますが、私も運営協議会委員の1人として、社会教育委員の1人として、公民館の活動がより良い形で広まっていくにはどうすればよいかを考えなくてはと思っています。

永田会長

このことについては、今ここで答えは出せないと思います。公民館運営審議会もありますので、事務局には検討事項としていただきたいと思います。

文化課

先ほどの内田委員が言われた「米子盆踊り大会」の件につきまして、今後も予算要求に関しまして努力して参ります。

ト藏委員

もうひとつお願いします。現在、子育て講座「タムタムスクール」は、独立行政法人福祉医療機構の助成金で実施しております。昨年度、県社会福祉協議会に何度も相談して、申請をし、今年度助成金を確保することができました。しかし、来年度の財源の見込みが全くありません。できれば、米子市で予算をつけていただきたいと思います。よろしくお願いします。

生涯学習課

今の件につきまして、生涯学習課が「タムタムスクール」の事務局をしておりますが、来年度の予算に要求をしていかなければならないと考えております。

安達委員

米子城跡地を含めた湊山球場の都市公園化について、構想の解釈が間違っていたということですが、今後、湊山球場の跡地の構想はどのような動きになりますか。

文化課

確かに、昨年、湊山球場を含めて国の史跡としての歴史公園化という事業でスタートしました。これにつきましては、今年3月の市議会の中で、整備方針を組み立てる前提となります。国の追加指定の理由の中に、都市公園の区域内にある借地について、都市公園の解除ができないという説明をしたので、それが間違いということから今回の整備事業は今の段階では保留となっています。現時点では、具体的な方針はお答えできませんが、米子市にとって一番良い方法をいろんな角度から検討中でございますので、方針が出れば説明いたします。

安達委員

はい。ありがとうございました。

永田会長

他にご意見ありますか。

無いようでしたらこれで議事を終了いたします。ありがとうございました。